OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	阪大法学 53巻 総目次
Author(s)	
Citation	阪大法学. 2004, 53(6)
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/54858
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

阪大法学　第五三巻　総目次　（一～六号）

論　説

	号	頁	通頁
知的財産権訴訟の訴訟法問題 ――共同権利者の一部の者による提訴と多数当事者訴訟論――……池田辰夫	一	一	一
属性証明のあり方……平田健治	一	二七	二七
EUにおけるロビイング ――二つのリサイクル指令のケースを通して――……戸澤英典	一	四七	四七
言動活動への政府資金助成に対する憲法上の規律……森脇敦史	一	一一三	一一三
スポーツとテレビ報道をめぐる法律問題の比較法研究 ――短時間ニュース報道権、ユニバーサル・アクセスおよび日本的慣行―― ……アンドレアス・シェラー	一	一四三	一四三
家族福祉と「制度的利他」の構想 ――イングランドにおける養子制度を手がかりにして――……菅　富美枝	一	二一三	二一三
監査役・社外取締役への社内情報提供の意義と法的枠組み			

——日米における取締役の義務と責任を中心にして——……長阪　守　一　二四三　二四三
行政組織における大臣の責任
——イギリスにおける大臣個別責任の内容と範囲——……田中孝和　一　二七三　二七三
環境法における予防原則の展開（一）……松本和彦　二　一　三六一
言葉の力—差別的表現・法・法理論（二・完）
——批判的人種理論・フェミニズム法理論と法実践——……若林　翼　二　二一　三八一
インフォーマルな行政手法の適法化・正当化
——交渉方式・協働統治の利用可能性——……澤田知樹　二　四七　四〇七
いわゆる取材源秘匿権におけるノンコンフィデンシャル情報の保護
……前田正義　二　七七　四三七
共有物分割訴訟に関する史的考察
——民法二五八条制定過程を中心にして——……大江　毅　二　一〇七　四六七
アメリカにおける株主提案権制度の理論と現実
——九〇年代以降の改正動向および株主の行動主義を巡る近時の争点——
……長阪　守　二　一二九　四八九
ドイツ法における血族扶養の基本構造と根拠（一）……冷水登紀代　二　一五九　五一九
アメリカの対中政策とチャイナ・ロビーの誕生（一）
——ウォルター・ジャッドを中心に——……高橋慶吉　二　一八一　五四一

「国民訴訟」創設への道……村上武則　三・四　五　六二七
核不拡散体制と核軍縮
——二〇〇〇年最終文書の履行——……黒澤　満　三・四　三一　六五三
マフィア・暴力的腐敗・非市民性……河田潤一　三・四　五五　六七七
有限会社の定款とその変更……吉本健一　三・四　九一　七一三
多数当事者訴訟の手続規律
——近時の独立当事者参加論から見える世界——……池田辰夫　三・四　一〇五　七二七
労働基準法の改正について……小嶌典明　三・四　一二七　七四九
匿名出産と Babyklappen
——生への権利と出自を知る権利——……床谷文雄　三・四　一七三　七九五
所有者・占有者関係における他主占有者の位置づけ
——他人の物の賃貸借での使用利益返還義務を素材として——……平田健治　三・四　一九九　八二一
公正な裁判を受ける権利と取材・報道の自由……松井茂記　三・四　二一九　八四一
基本権の私人間効力と日本国憲法……松本和彦　三・四　二六九　八九一
小企業使用者に対する費用調整制度
——ドイツ旧賃金継続支払法の検討——……水島郁子　三・四　二九七　九一九
理論モデルによる外国政治研究の可能性
——現代アメリカ政治研究を例として——……待鳥聡史　三・四　三二九　九五一

パン・ヨーロッパ運動の憲法体制構想……戸澤英典　三・四　三五七　九七九
図書館に対するフィルタリングの義務づけと
今後のインターネット上における表現規制の態様
――ＣＤＡ、ＣＯＰＡ、ＣＩＰＡの事例から――……森脇敦史　三・四　三九三　一〇一五
児童虐待に関する憲法学的試論……福岡久美子　三・四　四二一　一〇四三
イタリア刑事手続における犯罪「被害者」の地位について（一）……松田岳士　五　一　一〇七五
日本における監査役制度の生成について
――明治元年から一四年までの監査役制度――……國井法夫　五　四三　一一一七
フランスにおける官公庁契約の行政化……國井義郎　五　六七　一一四一
米国における社外取締役制度と中国法への示唆……金　洪玉　五　八九　一一六三
ドイツ法における血族扶養の基本構造と根拠（二・完）……冷水登紀代　五　一一七　一一九一
アメリカの対中政策とチャイナ・ロビーの誕生（二・完）
――ウォルター・ジャッドを中心に――……高橋慶吉　五　一四七　一二二一
イタリア刑事手続における犯罪「被害者」の地位について（二）……松田岳士　六　一　一三八九
ドイツにおける建築活動に対する事前介入手続の変容
――建築監督行政庁の審査の緩和を中心に――……荒木　修　六　四一　一四二九
インフォーマルな行政手法の利用可能性……澤田知樹　六　六九　一四五七
いわゆる取材源秘匿権と萎縮的効果……前田正義　六　九九　一四八七

中国における約款の行政的規制……徐　慧　六　一二三　一五一一
立法者に対する法改正の義務づけ
――改善義務に関するドイツの学説の考察――……合原理映　六　一五三　一五四一
社会関係資本の二つの「原型」とその含意……坂本治也　六　一八一　一五六九

特別寄稿

ドイツ近世都市ケルンの刑法
――特に都市共同体の存立と機能を害する犯罪について……林　毅　六　二一一　一五九九

研究ノート

議会における質問制度と大臣の責任
――イギリスにおける議会質問制度を参考に――……田中孝和　五　一七一　一二四五

翻　訳

政治汚職・腐敗と民主主義……スーザン・ローズ＝アッカーマン／河田潤一訳　一　二九七　二九七
イタリア刑事司法における市民参加……ルイージ・ランツァ／松田岳士訳　一　三二五　三二五
盗賊支配……ドナテッラ・デッラ・ポルタ／アルベルト・ヴァヌッチ／河田潤一訳　二　二〇一　五六一

「EU科研研究会翻訳シリーズ」の開始にあたって……　五　一九七　一二七一
当選通知の責任
——ドイツ民法六六一a条の国内法上と国際法上の諸側面——
……ハインリッヒ・デルナー　平田　健治／訳　五　一九九　一二七三
民事訴訟法のヨーロッパ化……ダグマー・ケスター・ヴァルチェン　渡辺　惺之／訳　五　二一三　一二九七
代理母関係
——ドイツ法、比較法及び国際私法——……EU科研研究会　ミヒャエル・ケスター　北坂　尚洋／訳　五　二四五　一三一九
政治的難民救済
——人道主義と権利の間で——……アニセ・ルポール　島岡　まな／訳　六　二三七　一六二五

資　料

明治前期司法官資料に関する一考察（一）
——『明治期　官員録・職員録』一八七一～一八八六年の
司法省・裁判所名簿資料整理を通じて——……田中亜紀子　五　二八九　一三六三
明治前期司法官資料に関する一考察（二・完）
——『明治期　官員録・職員録』一八七一～一八八六年の
司法省・裁判所名簿資料整理を通じて——……田中亜紀子　六　二五三　一六四一

その他

巻頭の辞……多胡圭一　三・四
中山勲教授略歴・主要著作目録……三・四　四四七　一〇六九